

主要地方道伊那生田飯田線 田切工区が開通しました

平成26年12月3日

去る、11月29日(土)15時に、国道153号伊南バイパスと、主要地方道伊那生田飯田線田切工区、および飯島町道追引南田切幹1号線が同時に開通しました。開通した区間は下記のとおりです。

- ① 国道153号伊南バイパス (石曾根交差点から田切交差点の間 L=0.8km)
- ② 主要地方道伊那生田飯田線 (中平から田切中央交差点の間 L=1.0km)
- ③ 町道追引南田切幹1号線 (田切駅東から田切中央交差点の間 L=0.7km)

開通日当日には、開通セレモニーが3路線の交差点である「田切中央交差点」において開催されました。あいにくの雨模様でしたが、約150名の出席のもと盛大に執り行われました。



出席者によるテープカットとくす玉開披



信州飯島お陣屋太鼓の皆さんによる太鼓演奏



田切獅子舞保存会の皆さんによる獅子舞披露



今回開通区間をパレード



働くクルマもパレードしました



「アルクマ」と「いいちゃん」も登場。いいちゃん
写らなくてゴメン

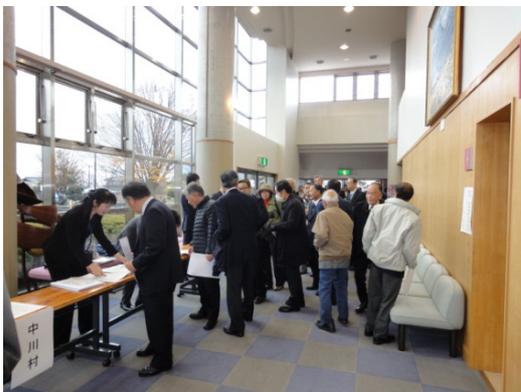
続いて、会場を飯島町文化館に移して、「開通式典」が開催されました。



開通式典会場



阿部知事が主催者として挨拶



受付の状況



パネル展示も行いました

■主要地方道伊那生田飯田線 田切工区について

(主)伊那生田飯田線は、通称「竜東線」とよばれ、伊那谷(伊那市～飯田市)を南北につなぐ、天竜川左岸唯一の幹線道路であり、生活道路としても地域に欠くことのできない重要路線です。駒ヶ根市吉瀬から中川村大草までの未改良区間は、竜東での拡幅やバイパスによる改良が困難なため、一度天竜川を渡るバイパス道路が計画され、駒ヶ根市吉瀬から飯島町中平間のL=840mについて平成20年3月から供用しています。

田切工区は、平行して整備が進められている(国)153号伊南バイパスと接続することによる、工期短縮と建設コスト削減を目的に計画されました。今回の伊南バイパスとの同時開通により、天竜川を挟んだ東西地区のアクセス機能が強化され、地域の活性化や安全安心な暮らしの確保が図られます。

■事業概要

○田切工区

事業期間 : H22～H26
 延長・幅員 : L=1.0km W=6.0(10.0)m
 事業費 : 約12億円
 主要構造物 : 日方磐トンネル (アーチカルバート)
 L=130m

○吉瀬～中平工区

事業期間 : H12～H19
 延長・幅員 : L=0.84km W=6.0(11.0)m
 事業費 : 約22億円
 主要構造物 : 吉瀬田切大橋 L=232.5m
 (2径間連続非合成2主鈸桁
 +ローゼ)



日方磐トンネル(H26.11.29開通)



吉瀬田切大橋(H20.3開通)

伊那建設事務所整備課整備第二係
 塩野入宗義(課長) 玉川博之(担当)
 TEL:0265-76-6852
 FAX:0265-76-6850
 E-mail: inaken-seibi@pref.nagano.lg.jp

※ 平成26年11月29日(土) 15時 下記の区間が開通しました。

- ① 国道153号伊南バイパス (石曾根交差点から田切交差点の間 L=0.8km)
- ② 主要地方道伊那生田飯田線 (中平から田切中央交差点の間 L=1.0km)
- ③ 町道追引南田切幹1号線 (田切駅東から田切中央交差点の間 L=0.7km)

■ 全体概要図



■ 田切工区平面図

